

えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No. 54

2011. 4 . 9 (土)

編集：全国筋無力症友の会静岡県支部編集委員会

発行：全国筋無力症友の会静岡県支部

環境と医療福祉、世界平和を祈りなら

全国筋無力症友の会静岡県支部
支部長 紅野 泉

桜花爛漫桜前線北上中、日本の四季の変化を楽しむ心の思い出を探す旅に出たい気持ちになってしまう花の便りが心地よい知らせである。昨年の猛暑から厳冬の寒波で日本中が白銀の世界になり、何年か振りに静岡県伊豆でも雪景色となりました。

日本一の富士山の環境を守り世界遺産の登録を目指す活動が高まりを見せている今日この頃であります。

世界では平和が脅かされている、エジプトにおけるムバラク政権の崩壊、リビア内戦と、中東は大動乱の時代に突入戦闘状態が続き痛ましい状況になっている。日本政府は過去の痛ましい経験を活かして平和外交を願い祈るばかりである。



ところで、3月11日の東北関東大震災がM9.0観測史上（静岡県河津町桜並木2月末頃）最大規模の災害が発生した。被災された方々にお見舞い申し上げます。安否確認災害伝言ダイヤル171を再確認すると共に地震に対する備えをいたしましょう。

全国筋無力症友の会は本年四国で全国総会、来年は40周年記念大会を東京で開催予定している。難病公費負担指定を初めて受ける一つの団体として活動を始めてから早や40年、治療研究を続けて戴いている先生方と厚生労働省や各都府県保健所等の支援に感謝します。

支部では、昭和51年6月発足以来活動を続け、静岡県の支援や静岡県難病連の発足に参画し、一つの区切りの年月を重ねて来た思いです。時代の流れと共に難病治療

も進歩して、
ねて来た時
果を先生方
幸いにも、
内科クリニ
に来ていた
様にお知ら



これから画期的な治療を期待しつつ35年の年月を重ねて来た時果を先生方幸いにも、内科クリニックに来ていた様にお知ら

これから画期的な治療を期待しつつ35年の年月を重ねて来た時果を先生方幸いにも、内科クリニックに来ていた様にお知ら

これからますます増加して行く高齢化社会の日本人口、良いモデルの老後生活を送るのに欧州諸国の先進的な医療と福祉の良いところを取り入れながら、日本版の環境と医療福祉、世界平和が達成できることを祈りながら、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。